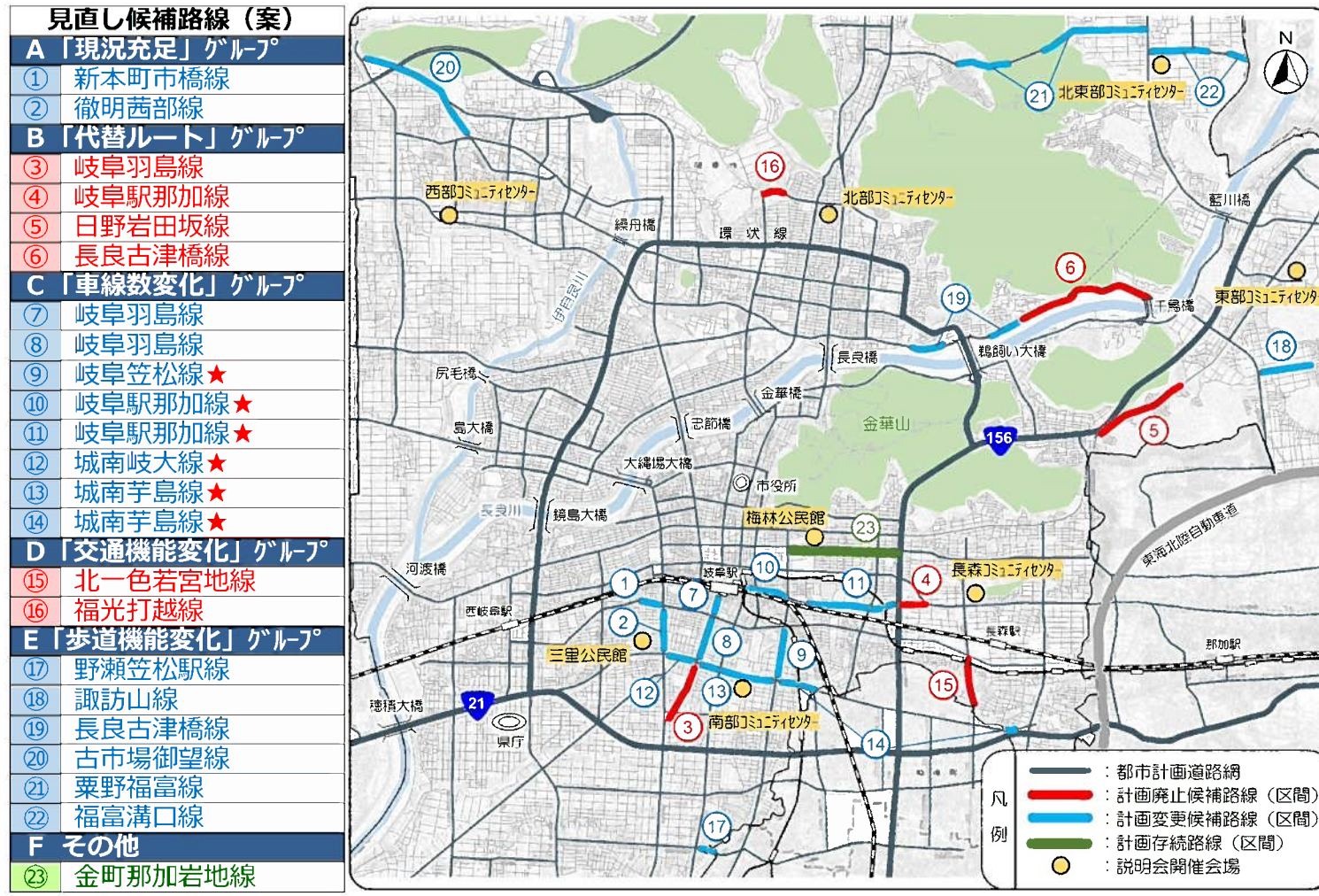


【説明会等の実施結果】見直し候補路線（案）に対していただいたご意見と市の考え方

説明会等の実施状況

1) 位置図（対象路線・区間と説明会開催会場）



見直し候補路線（案）	
A 「現況充足」グループ	
①	新本町市橋線
②	徹明茜部線
B 「代替ルート」グループ	
③	岐阜羽島線
④	岐阜駅那加線
⑤	日野岩田坂線
⑥	長良古津橋線
C 「車線数変化」グループ	
⑦	岐阜羽島線
⑧	岐阜羽島線
⑨	岐阜笠松線★
⑩	岐阜駅那加線★
⑪	岐阜駅那加線★
⑫	城南岐大線★
⑬	城南芋島線★
⑭	城南芋島線★
D 「交通機能変化」グループ	
⑮	北一色若宮地線
⑯	福光打越線
E 「歩道機能変化」グループ	
⑰	野瀬笠松駅線
⑱	諏訪山線
⑲	長良古津橋線
⑲	古市場御望線
⑲	栗野福富線
⑲	福富溝口線
F その他	
⑳	金町那加岩地線

★印の路線（区間）は、名鉄名古屋本線高架事業の都市計画手続きとあわせて、都市計画変更を進めています。
 ㉓は、第2次見直しで計画存続路線ですが、地元自治会の要請により説明会を開催しました。

2) パブリックコメントの実施結果

実施期間：平成 29 年 3 月 15 日～4 月 14 日 意見提出数：31 通

3) 説明会の実施結果

説明内容	日程 (平成 29 年)	会場	参加 者数	対象路線（区間）
見直し候補路線（案） 都市計画変更（原案）	6月27日（火）	長森コミュニティセンター	30人	⑨, ⑩, ⑪, ④, ⑫, ⑬, ⑭
	6月30日（金）	南部コミュニティセンター	47人	
計画存続路線	7月10日（月）	梅林公民館	33人	㉓
見直し候補路線（案）	7月19日（水）	東部コミュニティセンター	5人	⑤, ⑱
	7月20日（木）	北部コミュニティセンター	5人	⑯, ⑲, ⑥, ⑳
	7月21日（金）	北東部コミュニティセンター	1人	㉑, ㉒
	7月25日（火）	西部コミュニティセンター	1人	㉒
	7月26日（水）	三里公民館	8人	①, ②
	7月27日（木）	南部コミュニティセンター	8人	⑦, ⑧, ③, ⑰
	7月28日（金）	長森コミュニティセンター	4人	⑤, ⑮
合計			142人	

説明会等でいただいた主なご意見と市の考え方

説明会やパブリックコメントでいただいた主なご意見とそれに対します市の考え方を、「見直し理由のグループ」に分類し、下表のとおりまとめました。

ご意見の要旨	市の考え方
A 「現況充足」グループ	
①新本町市橋線 【整備に関すること】 余裕のある幅員の自転車歩行者道の設置をしてほしい。 【安全対策に関すること】 交差点の安全対策はどのように考えているのか。	見直し後の計画幅員で、車道と歩道の幅員を再構成することで、歩行者や自転車の安全な通行を確保します。交差点を含めた道路の整備については、今後、関係機関と協議・調整してまいります。
B 「代替ルート」グループ	
③岐阜羽島線 【手続きの進め方に関すること】 長期未着手の路線なので、住民に対してこれからも丁寧な説明をしたうえで、手続きを進めてほしい。	現計画の都市計画道路区域内の権利者の方々や住民の皆様へ、改めて説明会を開催し、ご理解を得ながら都市計画変更手続きを進めてまいります。
④岐阜駅那加線 【代替ルートの混雑状況に関すること】 代替ルートの混雑状況を把握したうえで見直しを検討してほしい。	平成 29 年 11 月に実施した交通量調査により、代替ルートの岐阜蘇原線は、国道 156 号との交差点付近で自動車が集積し、混雑していることが分かりました。このことから、周辺道路ネットワークの整備状況等を踏まえつつ、見直しの検討を継続します。
C 「車線数変化」グループ	
⑧岐阜羽島線 【見直しの推進に関すること】 交通量はそれほど多くない。渋滞してないので、見直し案のとおり現況のままが良い。	個別路線毎に改めて説明会を開催し、ご理解を得ながら都市計画変更手続きを進めてまいります。
D 「交通機能変化」グループ	
⑯福光打越線 【見直し理由に関すること】 わずか 370mの整備を行わないことで道路が繋がらなくなる。計画の廃止はよく検討してほしい。	周辺道路も含めた現在の道路網で自動車の交通処理は可能であります。改めて説明会を開催し、ご理解を得ながら都市計画変更手続きを進めてまいります。
E 「歩道機能変化」グループ	
⑱諏訪山線 【見直しの推進に関すること】 計画の縮小はやむを得ないと考える。	個別路線毎に改めて説明会を開催し、ご理解を得ながら都市計画変更手続きを進めてまいります。
F その他	
㉓金町那加岩地線 【計画存続理由に関すること】 将来の自動車交通量の減少を考えれば当区間を整備しなくても交通処理は十分に可能と考える。計画の廃止を希望する。	現況交通量に対し減少傾向が見られたものの、将来の自動車交通量の推計値において、当該区間は現在の計画通り 4 車線必要であります。引き続き、自動車交通量等を注視してまいります。